

01 加賀藩十村役 喜多家

宝達志水町 加賀藩主前田利常の書状

加賀百万石を陰で支え、200カ所以上の村を治めていた十村役筆頭の喜多家。武家の暮らしが感じられる玄関や座敷などが公開され、併設の資料館には江戸時代の見事な工芸品や前田利家拝領と伝えられる甲冑などが収蔵されている。

☎ 羽咋郡宝達志水町北川尻1-1 ☎ 0767-28-3199
🕒 9:00~16:45(入館16:00) 🎫 大人500円/小人200円 (20名以上 大人400円/小人100円)

05 永光寺

伝燈院特別拝観

瑩山禪師が総持寺の建立前に創立された永光寺。室町期には後醍醐天皇の勅願寺となるなど歴史の深さを感じさせる曹洞宗発展史上最も重要な地位を占める古刹です。また、幕末の三舟と称される山岡鉄舟が寄贈した多くの書が所蔵されている。

『伝燈院特別拝観』4月29日~5月9日期間中 1日2回のみ(1,000円)10:00~14:00

☎ 羽咋市酒井町 ☎ 0767-26-0156 🕒 8:30~17:00
🎫 拝観料 300円 (30名以上270円)

09 雨の宮能登王墓の館

雨の宮古墳群

盾丈山山頂を中心に4世紀中頃から5世紀初めに築かれた36基からなる古墳群です。山頂の雨の宮1号墳(前方後方墳)と2号墳(前方後円墳)は能登の王墓としてふさわしい規模を誇ります。古墳に登れば能登最大の平野や日本海を眺望でき、古墳時代の王の権力を感じることができます。

☎ 鹿島郡中能登町西馬場7部12番地 ☎ 0767-72-2202
🕒 9:00~17:00 (入館16:30) 火曜日休館
※冬期休館12/1~3/20 🎫 大人200円/小人100円

13 明泉寺

石造五重塔 | 千手観音立像 | 明泉寺石塔部 | 頼朝の墓 | 紙本着色明泉寺絵図

絵図は大和絵手法で描かれている室町末期の製作と推定される。鎌倉時代から室町時代にかけての大伽藍を有し完備された明泉寺の旧観を描いた極めてきょうな古絵図である。

☎ 穴水町明千寺ル-18-1 ☎ 0768-57-1353
🕒 9:00~17:00 🎫 拝観料 300円 (団体は1週間前に要予約) ※休:12/30・31、1/1~3、8/12~15

17 吉祥寺

枯山水庭園 | 書院襖絵 | 山岡鉄舟の書 | 室町時代薬師如来坐像

枯山水の石庭は中国浙江省の景勝地を模して大きな石組みを基に作庭され、境内の静寂さと相まって趣き深い。書院の松の襖絵は曲がりくねった老松の太木が力強く描かれ、絵と思えば迫力で見事に迫ってくる。襖貼りの山岡鉄舟の書は山岡の剛毅な性格が現し出されたような筆使いが見所。当山で最も古い室町時代の作である薬師如来坐像は像の高さ20cmほどの小さな像で室町時代の作仏の特徴である素朴な彫りを残す。

☎ 珠洲市若山町吉ヶ池18-7-甲 ☎ 0768-82-5808 🕒 9:00~17:00
🎫 拝観料 500円(来寺までにできれば要予約)

02 加賀藩十村役 岡部家

前田家から拝領した 葵紋入り蒔絵御膳

元文元年8月(1736)に再建され、文化財に指定されている岡部家住宅は、加賀藩十村役を務め、寛永6年には前田斎泰公による能登巡行において宿泊本陣をつとめた格式を残しています。

☎ 羽咋郡宝達志水町荻谷24 ☎ 0767-29-3497
🕒 9:00~16:45(入館16:00) 🎫 大人500円/小人200円 (20名以上 大人400円/小人100円)

06 平家庭園

六地藏石幢

六角形の石幢は、六角形の各面に一体ずつ地藏菩薩が陽刻され室町時代の作である。他に類例のない珍しいものである。石幢の前には、丸い石があり、たたくと金属音をだし属にかんかん石と呼ばれている。

☎ 羽咋郡志賀町町30-63 ☎ 0767-32-1404 🕒 8:00~17:00
🎫 大人500円 高校生300円 小中学生250円

10 青林寺

御便殿の御座所

明治42年、大正天皇東宮殿下に在らせし折、行啓あらせられた所、御休憩なされられた建物の一部本殿を境内に移築・保存。木曾の檜材・秋田杉等使用。特に御座所の天井は折上げ格天井仕様でこの建物の見どころであり、また当時殿下がご使用された備品等があります。

☎ 七尾市和倉町 ☎ 0767-62-2836
🕒 9:00~16:00 🎫 拝観料 御厚志

14 大本山總持寺祖院

開創700年記念 大總持寺展 總持寺祖院の秘宝展

格式ある威容を誇る境内に、厳しい修行に励む雲水の姿がある禪の道場です。2007年の能登半島地震で被災して以降、14年に亘る大工事を経て、この春落慶を迎えます。また、開創より700年という記念すべき年でもあり、寺に所蔵されている秘宝を1~2カ月毎に展示替えして、数多くご覧いただく企画です。

☎ 輪島市門前町門前1-18甲 ☎ 0768-42-0005 🕒 8:00~17:00
🎫 拝観料 500円

18 須須神社

木造男神像 | 弾折れの笛 | 弁慶の守刀 | 古文書 など

『鈴崎』と呼ばれる霊験無双の聖地、能登半島の最北端部で、日本国の北方を守る役割とし「東北奥門日本海の守護神」と称される。航海安全、縁結び、災難除けの御神徳あたたかな御社。創建は紀元前までさかのぼる歴史があり、神域として千古より保護され境内の社全体が特別史跡名勝天然記念物に指定。国の重要文化財「木造男神像」を始め、数々の古文書、源義経が奉納したとされる『弾折れの笛』『弁慶の守刀』などの宝物を所蔵。予約をすれば、秋祭大祭に使われている日本最大の大キッコも見学できる。

☎ 珠洲市三崎町寺家4-2 ☎ 0768-88-2772
🕒 9:00~16:00 🎫 拝観料(宝物殿:300円)(宝物殿とキッコ館:500円) 要予約(3日前まで)

03 氣多大社

「入らずの森」【本殿・拝殿】【神門】【白山神社】【若宮神社】

創建2100年の歴史があり、能登一宮として広く知られている。大伴家持が能登を巡行したときに詠んだ歌が収められた『万葉集』にも記述され、国の天然記念物「入らずの森」を詠まれた昭和天皇の御製がある。利家公とおまつの方が崇敬した神社。本殿、拝殿、神門、白山神社、若宮神社の5棟が国指定重要文化財に指定されている。石川県指定天然記念物「ケタノキョクザクラ」は4月下旬から5月上旬が見頃。

☎ 羽咋市寺家町フ1-1 ☎ 0767-22-0602
🕒 8:30~16:30 🎫 拝観料 無料

07 福専寺

野口雨情歌掛軸 | 蝦夷錦七条袷袋 | アイヌの首飾り

日本遺産 荒波を超えた男たちの夢が紡いだ異空間~北前船寄港地・船主集落~として福浦港が認定された事を記念として、北前船時代に関連する寺宝を公開いたします。

☎ 羽咋郡志賀町福浦港ケ-9 ☎ 0767-48-1523 🕒 9:00~17:00要予約(3日前まで) 🎫 入場料 300円

11 本行寺 (山の寺寺院群)

「キリシタン秘仏」【右近の書状】【マリア像】【キリシタン小紋】

我国茶道の祖、円山梅雪草創の寺。「キリシタン秘仏」「ゼウスの塔」又、高山右近「日本最後の書状、マリア像」、刀等が秘蔵されている。境内には、右近の修道所跡 右近の井戸があり江戸時代 キリスト教禁教令下にも関わらず多くの遺跡が残る。「隠れキリシタンの寺」として有名である。また古来より「もみじ寺」と親しまれています。

☎ 七尾市小島町134 ☎ 0767-53-0799 🕒 8:00~17:00
🎫 拝観料 500円(要予約)

15 重蔵神社

旧本殿内陣朱塗扉

旧本殿は鎌倉時代・永仁4年(1296年)に建造され、百年後の応永4年(1397年)に内陣の扉に朱塗りが施され、その後明治43年の大火で焼失するまで県内最古の建造物でした。火災の後、なぜかこの扉だけが海中に浮かんでいるのを発見され、奇跡的に今日まで伝わっています。輪島に現存する最古の輪島塗として輪島市の指定文化財となっています。

☎ 輪島市河井町4-69 ☎ 0768-22-0695
🕒 9:00~16:00(前日までに要予約)

19 八坂神社

「あばれみこし二基」(3月末~7月まで修理の為不在)

寛文四年(西暦1664) 宇出津村に疫病がまん延し、多くの村人が亡くなりました。一計を案じた十村役の夢まぐらに、京都祇園八坂の大神奉り暴れ狂うことがよく折願せよとのお告げが京の都に上り御分霊を勧請し、盛大な祭りを行った。これが宇出津のあばれ祭の始まりと伝わっており、石川県の無形民俗文化財に指定されています。神社拝殿横のみこし庫には、2基のあばれみこしが安置されており、祭礼終了後翌年の4月頃まで見学できます。(無料)

☎ 鳳珠郡能登町宇出津字宇58番地 ☎ 090-3885-2439 🕒 日の出より日没まで
🎫 拝観料 御厚志 (事前予約)

04 妙成寺

「加賀騒動」の大槻伝蔵の墓

日蓮宗の本山。前田家建立の国重要文化財十棟の建造物が建ち並び、なかでも五重塔は北陸随一。石川県指定の名勝庭園や、君が代にうたわれるさざれ石もある。

☎ 羽咋市滝谷町ヨ-1 ☎ 0767-27-1226
🕒 8:00~17:00 🎫 500円 (30名以上450円)

08 能登國二宮 天日陰比咩神社

加賀藩前田家寄進の長柄の銚子(純金製) | 熊野三社権現懸仏 | 御神酒どぶろく | 御神木 龍罷(りゅうし)組

往古より菊の御紋を裝飾した上庄、郷十八ヶ村の総社氏神で、鎌倉時代に能登一宮 氣多大社につく名社として能登國二宮に指定されています。文徳天皇より後醍醐天皇まで九度にわたって神位を授けています。江戸時代より「どぶろく」を製造しています。

☎ 中能登町二宮子甲部8 ☎ 0767-76-0221
🕒 10:00~15:00 要予約(前日まで) 🎫 拝観料 無料

12 来迎寺

(伝)円山応挙作 幽霊図

「円山応挙の幽霊の掛け軸」は江戸の終わり頃、大檀那の樋川中七が京都で手に入れ家に持ち帰ったが、家族の反対で家に入ることが出来ず、長い間蔵にしまったままになっており、それがとても気がかりである日、この幽霊の供養をしてほしいと寺へやって来ました。住職がお経をあげ供養しますととても心がすっきりしたのでそのまま寺で供養を続けてほしいと寺に預けられました。

☎ 鳳珠郡穴水町大町ヨ109 ☎ 0768-52-0709
🕒 9:00~16:30 🎫 拝観料 大人300円(拝観時、要電話確認)(団体は前日までに要予約)

16 南惣美術館

初代魚住為楽 | 砂張(さはり)十二角銅鑪(どら)

「砂張さはり十二角銅鑪どら」 茶事で使われる銅鑪は音色とその音色とその余韻の美しさが命である。人間国宝の初代魚住為楽氏が作ったこの銅鑪は生来音色に対する鋭敏な感覚に恵まれ、音響の法則を体得し、至難の工程を開拓した。この銅鑪は「雲」と「龍」の銘を持つ一対のうちの「龍」の銘。音色の持続時間は為楽の作品の中で最も長いという。現在三代目魚住為楽氏(人間国宝)がその技を受け継ぎ、昭和二十七年(1952)制作

☎ 輪島市町野町東大野7-100 ☎ 0768-32-0166 🕒 9:00~17:00
🎫 入館料 700円(20名以上650円)

20 福正寺

市松人形 伝 京都華園家伝来

福正寺十六世 釋善雄の次弟正線堂 範子の母は京都真宗興正派本山興正寺より本誓寺に興入れし、その縁あり興正寺門下華園家の裏方を通じ下賜された御所人形。江戸後期~明治頃の作と思われるが作者不明。縦45cm横18cmと大きく、人形遊びに使用のため破損もみられる。着物は往時の布地で正絹縮緬や金糸刺繍や綿入れなど手縫いされ、高貴な風格を添え、優しい笑みを浮かべノスタルジックな物語を語りかけている。

☎ 鳳珠郡能登町宇合鹿31-9 ☎ 0768-76-0290 🕒 9:00~16:00
🎫 拝観料 大人500円 (要予約)